

地域活性化支援の取組状況

地域における地方創生事業への参画



当金庫が2023年度に参画(協力)したプロジェクト等(抜粋)

当金庫は、次のような新たな事業の創造支援等を通じて、地域の活性化や雇用の創出に向け、地方創生事業への参画に積極的に取り組んでいます。

●「生野高原リゾート」が2023年度「但馬産業大賞」を受賞



2023年度「但馬産業大賞」の「観光・交流資源を活かしたツーリズム部門」において、「生野高原リゾート」(朝来市)が顕彰されました。

「生野高原リゾート」は、当金庫のほか、生野高原開発(株)、(株)SUGOMoRI、トヨタカロラ姫路(株)、(株)タクミナが連携して「生野高原」の再生に取り組んでおり、今回の受賞は、荒廃した別荘を貸別荘として運用する仕組みをつくり、高原の適切な管理と宿泊施設の確保を両立させたことが評価されました。



SUGOMoRIリゾート
生野高原のホームページ



●「企業版ふるさと納税」を活用し、神河町へ500万円を寄付

2023年11月29日(水)、当金庫は「企業版ふるさと納税」を活用し、神河町へ500万円を寄付しました。

寄付金は、2025年の神崎町と大河内町の合併20周年を記念して実施される「公園・図書コミュニティ施設整備事業」に活用されます。



●加古川市とゼロカーボンパートナーシップ協定を締結



2023年6月8日(木)、当金庫は加古川市と「加古川市ゼロカーボンパートナーシップ協定」を締結しました。

当金庫は、加古川市との協力・連携の下、脱炭素化に向けた事業者支援の取組みを進めてまいります。



芸術・文化活動の支援



●「生野ムジカ」のバックアップ ～歌手と伴走ピアニストのための国際セミナー～



毎年夏に但陽会館(朝来市生野町)において、合宿形式で開催される若手音楽家の育成セミナー「生野ムジカ～歌手と伴走ピアニストのための国際セミナー」を全面的にバックアップしています。



●棋士のまち加古川「加古川清流戦」への協賛



加古川市は出身・在住のプロ棋士が7名活躍中であることから、「棋士のまち」を標榜しています。加古川市では、2011年に若手育成を目的とした「加古川清流戦」を創設、日本将棋連盟の公式戦として、連盟に所属する三段、四段の棋士を中心に、女流棋士とアマチュア棋士を加えたトーナメント戦が每期展開されています。

当金庫は「加古川清流戦」の開催を応援しています。

地域貢献(密着)活動



●「NPO法人 但陽ボランティアセンター」への人員派遣など 継続して取り組んでいる活動

～ボランティアを始めて29年～

当金庫は、阪神淡路大震災以降、29年間、ボランティア活動を継続しています。2000年1月以降は、ボランティアを目的に設立した「NPO法人 但陽ボランティアセンター」に、金庫から毎日数名の職員を派遣して、車いすを利用されている方々へのリフト付福祉車両による「移送サービス」等の支援活動を続けています。



移送サービス

そのほか、

- ・高齢者宅(約2,300軒)へのケア訪問
- ・職員向け「認知症サポーター養成講座」の開催、啓蒙活動への協力
- ・「認知症バリアフリー宣言」を公表
- ・食品ロス削減活動の一環として「フードドライブ」を実施
- ・全店舗ATMコーナーへのAED配備と職員向け「普通救命講習」の継続開催
- ・「こども110番の店」への登録
- ・献血活動への協力、骨髄バンクドナー登録会への協力などの活動を継続しています。



「認知症バリアフリー宣言」のロゴマーク



認知症サポーター養成講座



全店舗ATMコーナーにAEDを配備



普通救命講習



こども110番の店



献血協力



骨髄バンクドナー登録会開催に協力

●地域イベント、スポーツ振興等の支援、職員のボランティアスタッフとしての参加

・「世界遺産姫路城マラソン2024」に協賛、260名の職員がボランティアとして参加

2024年2月11日(日)、「世界遺産姫路城マラソン2024」が開催され、フルマラソン8,726人、ファンラン2,801人、計11,527人が姫路を駆け抜けました。

当金庫は2015年2月の第1回大会から大会スポンサーとして特別協賛させていただくとともに、今回も職員有志260名が手荷物預かり係、ファンラン招集係、給水所、走路員、ゴール後のランナーへのたまねぎスープの提供など、ボランティアスタッフとしてお手伝いさせていただきました。

また、大会前日と当日の2日間開催された「姫路城マラソン祭」では、地域の観光資源である日本遺産認定の「播但貫く、銀の馬車道 鉾石の道」沿線の観光名所PRや特産品の販売をお手伝いさせていただきました。



・加古川ソーデーマーチ

当金庫は、第1回大会から特別協賛するとともに、2023年11月11日(土)・12日(日)の2日間にわたり開催された第33回大会では、延べ53名の職員有志が、受付スタッフ、模擬店等のボランティアとして参加しました。



・神河ヒルクライム

神河町の高原地帯への厳しい坂道駆け上る自転車ロードレース「神河ヒルクライム」。当金庫は2023年10月1日(日)に開催された第4回大会にも特別協賛し、職員がスタッフとして参加しました。



・加古川市民レガッタ

「加古川市民レガッタ」は、加古川まつりの協賛事業として開催され、2023年度で30回目となりました。当金庫は、第1回大会から特別協賛し、大会に協力しています。

・姫路お城まつり 2023年11月11日(土)の「総踊り」に参加。

